

平成23年度の検討内容及びスケジュールについて

1. 検討の経緯と平成23年度の検討内容

平成22年度の検討成果

平成22年度に3回開催した懇談会では、眺望景観の保全活用に向けた基本的な考え方に関する奈良市眺望景観保全活用計画（素案）における以下の項目について、概ねの了承を得た。

- ・計画の全体構成
- ・眺望景観のとらえ方
- ・奈良らしい眺望景観のとらえ方
- ・眺望景観の保全活用の目標と基本方針（※提示はしたが、十分な議論ができていない）
- ・奈良らしい眺望景観の第一次選定候補（※条件付：市民意見を反映した修正を加えること）
- ・重要眺望景観の第一次選定候補（※条件付：市民意見を反映した修正を加えること）



平成23年度の検討内容

平成23年度は、以下の3点を実施し、平成24年3月下旬の奈良市眺望景観保全活用計画（案）の確定を目指す。

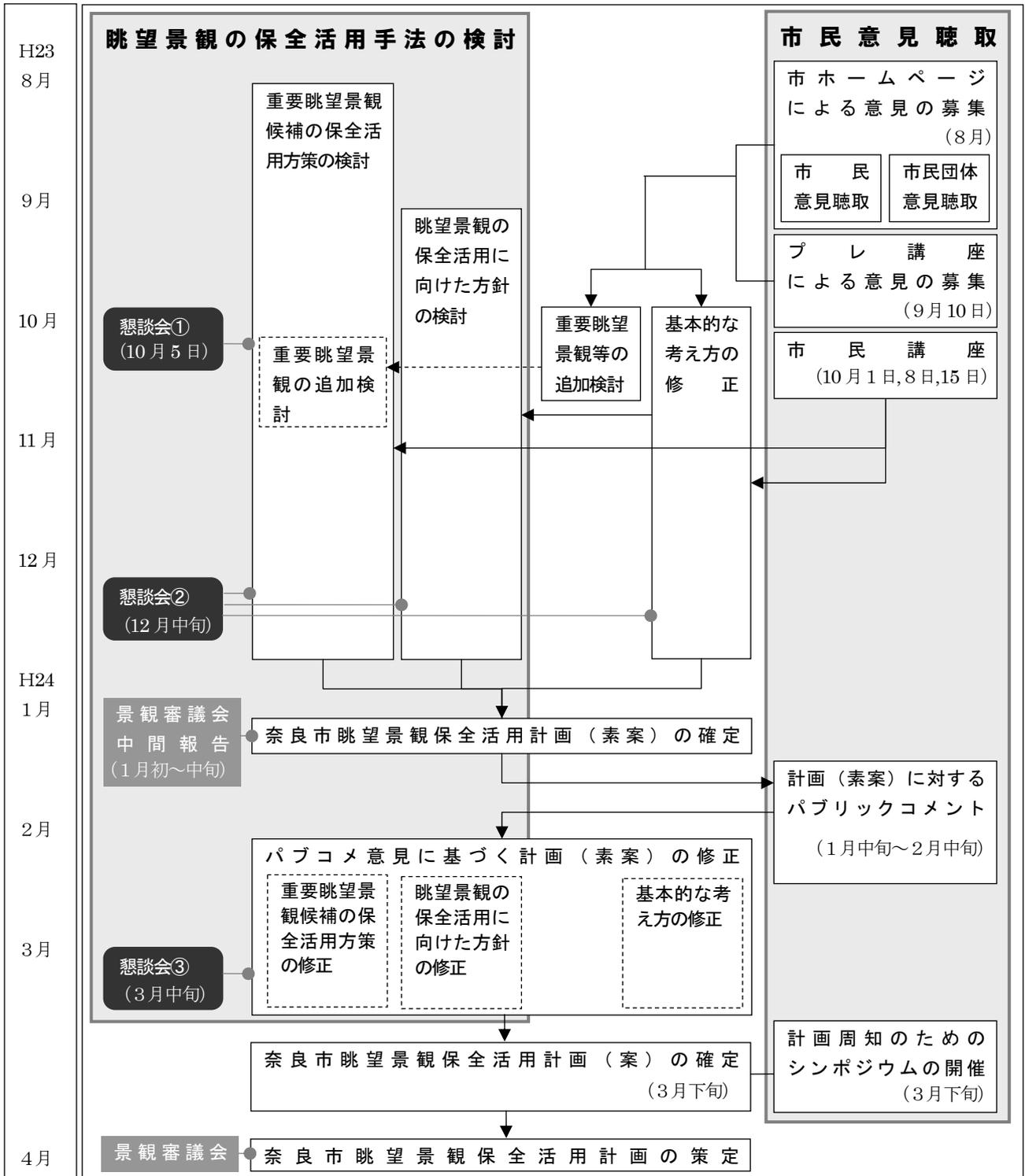
○ 平成22年度成果に対する市民意見の計画素案への反映

- ・眺望景観のとらえ方や奈良らしい眺望景観のとらえ方について、市民意見を反映した形で市民に分り易いよう再整理する。
- ・奈良らしい眺望景観及び重要眺望景観の追加選定の検討を行う。

○ 眺望景観の保全活用方策の検討

- ・各重要眺望景観について、保全のための具体的規制内容や活用のための取り組み方策を検討する。
- ・重要眺望景観を含む市全体の眺望景観の保全活用に向けた方針（保全活用の目標と基本方針の再検討）を検討する。

2. 検討フロー



3. 奈良市眺望景観検討懇談会について

○懇談会は昨年度同様に、以下の委員で進める。

	所属役職等	氏名
委員	大阪大学名誉教授	鳴海 邦碩
	関西大学教授	木下 光
	大阪大学准教授	小浦 久子
	大阪産業大学教授	榊原 和彦
	奈良女子大学教授	増井 正哉
	奈良まちづくりセンター理事長	室 雅博
	視覚伝達デザイン研究所所長	横井 紘一
	都市計画課長、農林課長、観光振興課長、文化財課長 (その他必要に応じて関係課を招集)	

・事務局：奈良市景観課、(株)スペースビジョン研究所

○懇談会は3回とし、各懇談会では、それぞれ以下の議題を予定している。

	議題（案）	主要な資料（案）
第1回懇談会 (10月5日)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意見聴取の中間報告について ・重要眺望景観候補の保全活用方策について 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意見聴取結果 ・重要眺望景観候補の保全活用方策案
第2回懇談会 12月中旬開催予定	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良らしい眺望景観の選定、重要眺望景観の追加選定について ・重要眺望景観候補の保全活用方策について ・奈良市眺望景観保全活用計画（素案）について 	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良市眺望景観保全活用計画（素案）
第3回懇談会 3月中旬開催予定	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントへの対応について ・奈良市眺望景観保全活用計画（案）について 	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメントのとりまとめ ・奈良市眺望景観保存活用計画（案）